2024 マルイコンタクトレンズカップ

３トライジムカーナシリーズ特別規則書

第１条　総則

　競技会は、本特別規則書に従って開催運営されるが、本特別規則書に記載無き事項については、日本自動車連盟（ＪＡＦ）の国内競技規則及びその付則並びに国内競技車両規則及びその付則を参考に運営される。

　なお、競技会の運営について懐疑が生じた場合は、その都度オーガナイザーが対応を検討し対処する。

第２条　競技会の名称

　２０２４ マルイコンタクトレンズカップ　３トライジムカーナシリーズ

第３条　競技の種目

　ジムカーナ（クローズド競技・ライセンス不要）

第４条　競技の開催日程及び開催場所

	開　催　月　日	開　催　場　所
第　１　戦	４月　２８日（日）	スポーツランドＳＵＧＯ・西コース
第　２　戦	７月　　７日（日）	赤門自動車整備大学校・作並テストコース
第　３　戦	８月　　４日（日）	スポーツランドＳＵＧＯ・西コース
第　４　戦	９月　　８日（日）	スポーツランドＳＵＧＯ・西コース

１)スポーツランドＳＵＧＯ・西コース〔第１・３・４戦開催〕
　　宮城県柴田郡村田町菅生６－１
　　TEL 0224(83)3111

２）赤門自動車整備大学校・作並テストコース〔第２戦開催〕
　　宮城県仙台市青葉区作並字日景１－１
　　TEL 022(223)6031

Google Map

第５条　オーガナイザー

名　称：にっかわクラブ（Ｎ・Ｃ）
所在地：〒982-8692　　新仙台郵便局　私書箱２０号
担当者：守谷　年幸
ＴＥＬ：０８０(３１９２)８１４７　　ＦＡＸ：０２２(２４３)０１８７

第６条　参加申込先

にっかわクラブ（Ｎ・Ｃ）
〒982-8692 新仙台郵便局　私書箱２０号　にっかわくらぶ
　TEL：080-3192-8147　　FAX：022-243-0187
　E-mail:nikkawa-moriya@cube.ocn.ne.jp
銀行振込　七十七銀行富沢支店
普通口座　口座番号 ５００５１５３　にっかわくらぶ

第７条　参加負担金

１．　事前申し込み　　７，０００円/人(入園料を含む。)
２．　当日申し込み　　９，０００円/人(入園料を含む。)

第８条　申し込み期間

１．事前申し込み

	開　催　月　日	事　前　参　加　申　込　の　期　間
第　１　戦	４月　２８日（日）	４月　１３日(土）～　４月　２０日(土)
第　２　戦	７月　　７日（日）	６月　２２日(土）～　６月　２９日(土)
第　３　戦	８月　　４日（日）	７月　２０日(土）～　７月　２７日(土)
第　４　戦	９月　　８日（日）	８月　２４日(土）～　８月　３１日(土)

期間中に申込書に記入、署名・捺印の上郵送またはＦＡＸで送付願います。
参加料の送金には銀行振込または現金書留をご利用ください。

２．当日申込み

事前にオーガナイザーへ参加意思の連絡の上、説明と待機場所の確認を受けて下さい。
※担当：守谷　０８０（３１９２）８１４７

【当日申込みの注意事項】

① 事前申込者数の状況により当日受付が出来ない場合が有りますので、必ず事前にオーガナイザーに確認の上、おいで下さい。

② ＦＡＸ等で申し込まれた方は当日、申込書に署名・捺印する必要が有りますので印鑑を持参下さい。

第９条　定　員

先着４０名。

第１０条　参加申込みに関する規定

１．同一運転者は１つの競技会で１つのクラスのみに参加できる。

２．同一車両による重複参加は認められる

第１１条　参加の受理

参加料が到着した時点で参加受付を受理します。参加を受理された者に対しては受理通知を行いません。
参加を拒否した場合のみ、申込者に不受理の理由等を記載した不受理通知を送付します。

第１２条　受付場所及び時間、準備物

１．第１戦・第３戦・第４戦

(1) 受付時間：１３時３０分～１４時００分

(2) 受付場所：スポーツランドＳＵＧＯ・Ｍパーク内トイレ付近のバス

注１：オートテスト競技会中のため、早めの来場の際はメインゲート脇駐車場等をご利用下さい。

注２：メインゲートから入場してください。その際は係員に３トライジムカーナ参加者であることを申し出てください。（状況によって入場ゲートに変更がある場合があります）

注３：**第１戦は日没時間による影響が大きいため２トライ制となります。**

２．第２戦

(1) 受付時間：６時３０分～７時００分

(2) 受付場所：赤門自動車整備大学校・作並テストコース事務所

注：**第１戦の１トライ分補填として４トライ制となります。**

３．準備物

運転免許証・当日エントリーの場合は印鑑・ゼッケン及び各部固定用の粘着テープ
ヘルメット、グローブ等安全装備（１７条参照）

第１３条　参加車両

道路運送車両法（昭和 26 年 6 月 1 日法律第 185 号）の保安基準（昭和 26 年運輸省令第 67 号）に適合し道路運送車両法による自動車登録番号（車輌番号）を有し運行の用に供することができる（自動車検査証の有効期間内）車両。
ただし、事前にオーガナイザーの承認を受けた車両については、この限りでは無い。

第１４条　車両の変更

１．参加申込み受理後の車両変更は、参加車両に故障、破損等やむを得ない事情がある場合のみとし、オーガナイザーの承認を得ること。

２．車両変更は同一クラスであること。

３．車両変更申請は当該競技会の参加確認受付終了までとする。

第１５条　クラス区分

クラス１：全ての軽自動車

クラス２：軽自動車を除く気筒容量１６００cc以下の車両、
軽自動車を除くAT・CVTに類する自動変速または無段変速機を有する車両
駆動方式・気筒容積制限無しのディーゼル車両

クラス３：気筒容量１６００ccを超える２輪駆動の車両、
および自然吸気エンジン搭載の４輪駆動の車両

クラス４：気筒容量１６００ccを超える過給機付き４輪駆動の車両

過給装置付エンジンはもとの排気量の１．５倍のクラスとみなし、
ロータリーエンジンはもとの排気量の１．０倍のクラスとみなす。

※ＡＴ・ＣＶＴ車両でも該当する排気量、駆動方式のクラスでのエントリーを認める。
また、該当する車両区分より上位クラスへのエントリーを認める。

※スリックタイヤ・スパイクタイヤや車検の際に摩耗限界・損傷等危険と判断されたタイヤ、
応急用タイヤは走行に使用することはできない。

第１６条　競技運転者の資格

道路交通法(昭和35年6月25日法律第105号)に基づく、普通自動車運転免許証を有する者。

第１７条　参加者及び運転者の遵守事項

１．競技中の服装は、長袖、長ズボン、レーシングクローブ及び運動靴を着用すること。出来れば、レーシングスーツ及びレーシングシューズ等を着用することが望ましい。

２．競技中運転者は、国内競技車両規則・付則「スピード行事競技用ヘルメットに関する指導要綱」に記載されたヘルメットを着用すること。

３．競技中運転者は、国内競技車両規則・付則「ラリー競技およびスピード行事競技における安全ベルトに関する指導要綱」の基準に合致したシートベルトを装着すること。

４．競技中、搭乗者側の窓および、サンルーフは閉塞すること。

５．競技中、競技に適したロールケージを持たないオープンカーはルーフ・幌等を閉塞すること。

６．参加者は、当該競技期間中、自己の車両が車両規定及び安全規定に適合している事を保証すること。

７．参加者は、本競技会にて有効な保険に加入していること。

８．参加者は、マスク・消毒・ソーシャルディスタンス他、ウイルス等の感染症対策に協力する事。

備考：本項目の簡易的な説明を本書末に記載してあります。

第１８条　ドライバーズブリーフィング

ドライバーはブリーフイング開始から終了まで出席していなければならない。遅刻を含みこれに違反した場合はペナルティーの対象となる。

ＳＵＧＯ開催時は進行の都合上、地区戦からの参加者へは別途個別に通知をする為この限りではない。

第１９条　スタート

１．スタートは原則としてゼッケン順とする。
ただし、保安上もしくは競技の遂行上やむを得ずゼッケン順にスタートさせない場合がある。
この場合は、スタート合図員の指示に従い速やかにスタートすること。

２．スタートはスタンディングスタートとする。

第２０条　信号表示

運転者への指示は以下に示す国内競技規則付則「スピード行事における旗信号に関する指導要項」に定められた信号により伝達される。

スタート旗　：競技スタートの信号。(国旗またはクラブ旗)
黄　　旗　　：マーカー(パイロン)の移動・転倒、脱輪
黒　　旗　　：ミスコース
赤　　旗　　：危険あり。直ちに停止せよ。
緑　　旗　　：コースがクリアされた。
チェッカー旗：ゴールの合図

第２１条　計　時

１．計測は、競技車両が最初のコントロールラインを横切った時より開始し、最終のコントロールラインを横切った時に終了とする。
２．計測は、自動計測機器により１/１０００秒まで測定し、その計測結果を成績とする。
３．万一自動計測器による測定不能等が発生した場合に限り、ストップウオッチにて１/１００秒以上まで測定したタイムを成績とする。
４．所定の時間までに参加確認の手続きを怠った参加者は、結果成績表からその名前が抹消される。

第２１条　競技上のペナルティー

１．スタート指示に従わない場合は当該ヒートの出走権利を失うものとする。
２．スタート合図後速やかにスタートしない場合は、当該ヒートの走行タイムに５秒を加算する。
３．反則スタートには、当該ヒートの走行タイムに５秒を加算する。
４．コース上のマーカー(パイロン)の移動、または転倒と判定された場合は、当該ヒートの走行タイムにマーカー１個につき５秒を加算する。
５．コースから脱輪した場合、１輪に付き５秒を走行タイムに加算する。
６．４輪がコースから脱輪した場合(コースアウト)は、当該ヒートを無効とする。
７．ミスコースと判定された場合は、当該ヒートを無効とする。
８．走行中に他の援助(オフィシャルを含む)を得た場合、当該ヒートを無効とする。
９．ドライバーズブリーフィングに欠席の場合罰金３万円、遅刻の場合１万円とする。
１０．コントロールラインに設置している計測器に車両が接触した場合、接触した車両の当該ヒートを無効とする。

第２２条　順位の決定

原則として、各自３回走行し、その内のベストタイムにより順位を決定する。ただし、同タイムの場合は、下記に従い順位を決定する

⑴ 最終走行時のタイムが速い者を上位とする。
⑵ 排気量が小さい順。
⑶ オーガナイザーの決定による。

第２３条　競技会の成立、延期、中止、短縮

１．保安上または不可抗力のため競技会の実施あるいは続行が困難になった場合オーガナイザーは、競技会の成立、延期、中止、短縮を行う場合が有る。
故に**第１戦は開催時間上、日没時間、気温低下等の影響が大きいため２トライ制とする。**
差分の１トライは第２戦を４トライ制とすることで補填する。
２．競技会は、第１ヒートが終了した時点をもって成立する。
３．各クラスの成立は、３台以上の出走をもって成立する。
４．オーガナイザーは何らかの理由により競技開始後、競技を中止または短縮した場合には参加負担金の返還は一切行わない。
５．オーガナイザーは、競技会の延期のため参加者が出場できない場合、または中止の場合は参加負担金を返還する。

第２４条　抗　議

競技の成績ならびに審判員の判定等に対する抗議は、一切受け付けない。

第２５条　賞　典

オーガナイザーが準備した賞品を与える。

第２６条　シリーズ表彰

２０２５年１月に開催予定のシリーズ表彰式において、次の①に該当する者の中から、各クラス年間獲得得点(ポイント)上位３名を表彰します。

①　４戦中、３戦以上に参戦した者。

第２７条　表彰者の順位決定基準

複数の競技者が同一得点を得た場合は、下記に従い順位を確定する。

(1) 参加回数が多かった者を、上位順位とする。

(2) (1)において参加回数同一であった場合、競技会(成立した競技会における得点)において、高得点を得た回数の多い順に、順位を決定する。

(3) (2)の方法によっても結果が出ない場合は、同順位とするが、下位の者の順位は繰り上げない。

第２８条　得点(ポイント)

各競技会における各クラス競技結果に基づき、１位３０点、２位２５点、以降は順次２５点から１ポイントを減じた得点(ポイント)を与える。

さらに、同一クラスに全戦参加した者には、ボーナスポイントとして３０点を与える。

以　上

２０２４ マルイコンタクトレンズカップ　３トライジムカーナシリーズ運営委員会
シリーズ事務局　にっかわくらぶ　担当　守谷　年幸
〒982-8692　新仙台郵便局私書箱２０号
TEL:080-3192-8147　FAX:022-243-0187

備考：競技会の説明、各種安全装備その他について簡易的な説明

クローズド競技：参加者は当日限定のクラブ員として扱われるためＢ級ライセンス等を必要としません。

ヘルメット：４輪用 Snell 規格品等がベストですが、２輪用の物でも使えます。
製造後１０年以内、損傷や歪み等がない物をお持ちください。
形状はジェット型かフルフェイスに限ります。オープンカーはフルフェイスのみ。

グローブ：レーシンググローブ推奨。合皮等を使ったメカニック用グローブ等でも大丈夫です。
指出しや薄地の日除け用、軍手など安全性や耐久性に難がある物は使用できません。

服装・靴：長袖長ズボンが原則、レーシングスーツやつなぎが最良です。
燃えやすい化繊 100%の衣類や紐のあるパーカーなどは事故の際危険なので適しません。
靴はスニーカーやレーシングシューズ等運転しやすく、歩きやすいものを。
サンダルやハイヒール等、脱げやすいものは使用できません。裸足もいけません。

シートベルト：純正 3 点ベルトまたは競技用 4 点式以上を使用して下さい。
競技用ベルトはアイボルトで車体と確実に連結して下さい。シートレールへの共締めやＬ型金具等の使用は認められません。

ロールケージ：ハードトップを持たないオープンカーには 4 点式以上の物の装着を強く推奨します。

オープンカー：幌、電動ハードトップ等は全閉が基本、脱着式ハードトップは固定を確実に。

各種テープ類：ゼッケンを貼るのに使います。確認しやすいよう向きを整え、可能な限り外装に。
ビニルテープ、養生テープ、マスキングテープ等が使えます。
バッテリー端子やエンジンルームのキャップ等の固定にも使用します。

ハードケース等：物の飛散防止、カラス被害防止等、安全に係わりますのでお持ちください。

撮影に関して：原則 OK ですが、車載は確実に固定、定点カメラ設置には事務局の許可を得て下さい。
走行中のコース内へ立ち入りは許可を得ている関係者を除きできません。

体調管理：発熱等、体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。